

本会の事業推進につきましては、常日ごろより格別のご高配を賜り、深くお礼申し上げます。

さて、本会の法人格について2024年度総会でもご説明させていただきましたが、団体を強固なものにしていく観点から、市民活動主体の特定非営利活動法人から公益社団法人も見据えた一般社団法人に転換していくことについて2021年度総会（2021年5月30日開催）において全会一致で可決していましたが、この3年間の新型コロナウイルス感染症の影響が最小となったことを受けて一般社団法人への移行も進めていくことといたしました。移行まで3年の時間を要してしまったことから、正副理事長が一般社団法人の発起人となり2024年4月1日に設立登記を完了し、1年程度の移行期間を設けて一般社団法人へ移行していくことについて2024年度総会（2024年5月30日開催）でも再度説明しご了承いただきました。団体運営についても、移行期となる期間は特定非営利活動法人と一般社団法人と一体となって進めてまいります。法人格は変更となりますが、これまで大切にしてきた、介護事業運営にとどまらない地域の課題を住民と一緒に考え取り組む実践を進化・推進させていくため、今後さらに次のステップに進むための実践を積み重ね、次の時代に必要とされる小規模多機能型居宅介護を会員の皆様と一緒に考えていく法人として2025年1月を基準月として一般社団法人へ移行し、進めていきます。

特定非営利活動法人

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会

理事長 黒岩尚文

一般社団法人

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会

理事長 宮島渡